

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和7年度第2回相模原市地域福祉推進協議会		
事務局 (担当課)	健康福祉局地域包括ケア推進部地域包括ケア推進課 電話 042-769-9222 (直通)		
開催日時	令和7年9月12日(金)午後2時00分～3時00分		
出席者	委員	8人(別紙のとおり)	
	その他	3人(相模原市社会福祉協議会職員)	
	事務局	地域包括ケア推進部長、地域包括ケア推進課長、在宅医療・介護連携支援センター所長、高齢・障害者福祉課長、精神保健福祉センター所長、生活福祉課長ほか4名	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議 題</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 計画見直しに係る基礎調査票(案)について</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 計画見直しスケジュール</p> <p style="margin-left: 20px;">(3) その他</p> <p>4 閉 会</p>		

## 審 議 経 過

内容は次のとおり。

### 1 開 会

### 2 あいさつ

地域包括ケア推進部長よりあいさつを行った。

### 3 議 題

(1) 計画見直しに係る基礎調査票（案）について

【事務局】今回新たに追加するアンケート項目(案)資料1、各種調査票(案)資料2-1～3及び前回調査票(案)資料2-参考資料1～3により説明。

(清水委員) 資料2-1の4ページ問9について、日頃の悩みの相談先についての質問であるが、保育士や保育園への相談は回答項目のどの項目に該当するのか。

【事務局】現時点の項目の中には該当すると思われる項目がないため、項目を追加する方向で検討する。

(成瀬委員) 資料2-1の7ページ問17Aについて、「※1～4のサービスのいずれも3.利用しなかったを選んだ方は問19へ」とあるが、選択肢では「3. 利用していない」となっており表現を統一したほうがよいのではないかと。

【事務局】選択肢の文言にあわせて修正させていただく。

(鍛冶委員) 資料2-1の4ページ問9について、清水委員と重複する点はあるが、介護関係の相談については、地域包括支援センターに相談をすることが多い。そのため、既に社会福祉士という項目があるため、その中に包括する形とするのか、別途「地域包括支援センターの職員」といったように新たに項目を設けるのか表現の方法はいくつかあると思われるが、地域包括支援センターも項目に加えたほうがよいのではないかと。

【事務局】先ほどの清水委員からのご意見も踏まえて、回答項目の中に学校、保育園、介護・障がい福祉サービスの事業者など文言を追加する方向で検討する。

(小野会長) 問9について追加となるが、回答項目の9番に「民間の福祉職員」とあるが、「民間」という言葉をあえて使う必要はないのではないか。この点についてもあわせて修正をお願いしたい。

【事務局】 その点の文言の整理を含めて修正させていただく。

(成瀬委員) 市民アンケートについて、3,000人が対象となっているが、その選び方はどのような仕組みになっているのか。

【事務局】 回答者の年代や地域の偏りをなくすため、あらかじめ年代や地域を選定した上で、住民基本台帳からの等間隔系統抽出により3,000人を抽出する。

(笹野委員) 問9について、各委員からもご意見があり、事務局にて修正をすると回答をいただいたところであるが、その中で、例えば、回答項目の7番「弁護士・行政書士・司法書士・社会福祉士などの専門職」について、特に多いものに丸をつけるといった回答方法ができるものなのか。現在の回答項目では専門職という相談先は把握できるが、その中でどの専門職と繋がっているのかについては分からない。そのため、そういった部分が分かるようなやり方が検討できたらと思う。全てを盛り込みすぎて煩雑になってしまうのも良くないと思うので、許容範囲の中でどこまでできるのかということで検討をいただきたい。

【事務局】 今後、調査業務の委託をするにあたり技術的には可能であると考えている。状況も確認しながら整理していきたい。

(成瀬委員) 地区社会福祉協議会の地区の会長を務めており、以前もこのアンケートに協力をしたことがあるが、このアンケートは、誰が回答するのかというのが明確にされておりず、回答者側としては悩ましい部分がある。もう少し誰に回答してほしいのかを明確にした方が回答者側としては回答しやすいのではないかと思う。これは、今回のアンケート調査でというよりも次回以降の検討内容としてお伝えしたい。

【事務局】 このアンケートについては、各地区社会福祉協議会の全体のご意見として把握できればと考えているが、実務的な部分も絡んでくるかと思うため、次回以降のアンケート調査の中で検討させていただければと思う。

(小野会長) 民生委員児童委員へのアンケート調査についてだが、前回の審議会の際に、回答期限を早めてはどうかという話があったかと思うが、この調査票(案)では、回答期限が変わっていないがそのあたりは大丈夫なのか。

【事務局】 民生委員児童委員向けのアンケート調査については、前回までは、11月初旬に調査票の配布を行い、11月末までに回答という流れを想定していたが、調査票の配布時期を10月初旬から中旬頃に前倒しにし、回答期間を長く取ることで回答率の確保をしていくことを想定しているため、回答期限としては、11月末のままでいく予定である。

(中谷委員) 資料2-3の5ページ質問5について、障がい分野における相談窓口の一つに各区のキーステーションがあり、このキーステーションを知らない方にも知っていただくという観点から回答項目として追加できたらと思う。

【事務局】 質問5以降の質問6・質問7にもかかる内容だと思うが、キーステーションについては追加する方向で検討する。

(2) 計画見直しスケジュールについて

【事務局】 計画見直しスケジュール資料3により説明。

(笹野委員) 資料の令和7年度について、第3回地域福祉推進協議会の中でアンケート調査結果報告をいただくということは分かったが、中段あたりの大きな矢印で骨子案の見直し・作成という項目があるが、この骨子案は誰が作成するものなのか。また、令和8年度について、4月から10月の間で3~4回審議会の開催を予定しているとあり、これも中段あたりに大きな矢印で諮問となっているが、素案を作成する過程でこの審議会が開催されるのか、または、素案の審議をするものなのか。

【事務局】 令和7年度第3回地域福祉推進協議会において調査結果分析を踏まえ骨子案の作成し、お示しができればと考えている。また、素案についても、事務局より事前に作成した上で、令和8年度に開催する審議会にてお示しをした上で、諮問をし、答申ができればと考えている。

(笹野委員) 神奈川県社会福祉協議会にて計画の策定及び進行管理を行う際に、関係団体の方などを会議の場に来ていただき、直接意見交換をするということを行っている。アンケート調査だけでは、抽象的になってしまい具体的に計画の中にイメージできるような事業を盛り込むというのはなかなか難しい。本市の地域福祉計画に

においても、同様に関係団体の方などを本審議会に来ていただき、直接意見交換をするということも関係者・関係団体から意見を聞くという方法の一つではないかと思う。上手くいくと関係構築ができる場合もあると思う。これからの地域福祉は市だけではできないためそういった点を意識いただくとよいかと思う。

【事務局】現行計画を作成した際に初めてオープンハウスを開催し、市民の方から直接意見をいただき、非常に参考になった経緯もあるので検討していきたい。

(成瀬委員) 今日が2回目の出席となるが、任期について、条例では2年となっているが、本審議会の規則には任期が明確になっていない。以前いただいた委嘱状についても、今年度末が任期となっており、期間が1年であったが特別な定め等があるのか伺いたい。

【事務局】任期について、条例に規定されているとおり2年となっているが、委員の交代があり任期の途中で前任者より引き継いだ場合は、任期は残任期間となるため、成瀬委員の場合については、残任期間が1年ということのため委嘱状の任期についても1年となっている。

(3) その他

【事務局】今回の審議会ですべていただいた意見を反映させた調査票案について、民生委員児童委員へ調査票を配布する時期を考慮すると、今月中には内容の最終確定が必要である。再度審議会の開催というのは皆様に負担がかかるため、修正した調査票案については、文書で送付し、皆様にご確認いただいた上で、修正があった場合は会長一任という形で事務局と小野会長で最終調整を行う方向としたいが、そういった形でよろしいか伺いたい。

(委員一同) 会長一任に同意。

(小野会長) 皆様から一任の承認を受けましたので、事務局と調整させていただきます。

【事務局】次回の審議会は令和8年3月頃の開催を予定。改めて日程調整させていただきます。

#### 4 閉 会

以 上

相模原市地域福祉推進協議会 委員名簿

	氏 名	所 属 等	備考	出欠席
1	大貫 君夫	相模原市民生委員児童委員協議会		欠席
2	小野 敏明	特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 田園調布学園大学名誉教授	会長	出席
3	鍛冶 雄樹	一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会		出席
4	笹野 章央	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会		出席
5	佐藤 勝己	公募市民		欠席
6	渋谷 健太郎	公益社団法人 成年後見リーガル・サポート 神奈川県支部		出席
7	清水 淳一郎	相模原市私立保育園・認定こども園園長会		出席
8	恒藤 玲子	特定非営利活動法人相模原ボランティア協会		欠席
9	中谷 正代	相模原市障害福祉事業所協会		出席
10	成瀬 貞司	相模原市22地区社会福祉協議会	副会長	出席
11	松崎 早希	公募市民		欠席
12	森下 美香	公益社団法人 神奈川県社会福祉士会		欠席
13	安永 佳代	神奈川県弁護士会		欠席
14	山口 信郎	相模原市自治会連合会		出席
15	和田 隆一	相模原市保護司会協議会		欠席